



社協

天童市社会福祉協議会

だより

1月
Vol.183

故郷「田鶴町」で美声披露 山口岩男さん 歌で地域に恩返し

天童市田鶴町出身のミュージシャン山口岩男さんは12月15日、日本キリスト教団天童教会で開かれた「田鶴町いきいきサロン」にボランティア出演し、クリスマスソングや自作曲などを披露しました。

山口さんは天童教会にあった幼稚園の卒園生で、53年ぶりに同教会を訪れたと言います。曲の合い間には山口さんが少年時代に見た田鶴町の様子が語られ、参加者は昔懐かしい風景に思いを馳せていました。

Contents

- 新年のごあいさつ…………… P.2
- 社会福祉功労者等表彰受賞者紹介…………… P.3
- 地域包括支援センター中央へご相談ください…………… P.4
- 食の支援特集…………… P.5
- 生活福祉資金特例貸付のご案内・福祉体験学習…………… P.7
- いまこそ元気なからだをつくりましょう
ふれあいまちづくり講座…………… P.8

しゃきょう
※社協は「社会福祉協議会」の略称です



共に支え合おう
安心して心豊かに暮らせる
福祉のまち天童

新年のごあいさつ



社会福祉法人
天童市社会福祉協議会
会長 名佐原 雅治



まちづくり講座の
阿部俊男講師から
「寅」の折り紙をいただきました。

明けましておめでとうございませう。希望に満ちた令和四年の輝かしい新春を迎えられた皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈りいたします。

昨年のスポーツ界は、新型コロナウイルス禍で、初めて無観客で開催されたスポーツの祭典、2020東京オリンピック・パラリンピックでのアスリート達の活躍や、渡米して4年目に、いくたびの怪我を克服して今期のアメリカンリーグ最優秀選手(MVP)に選ばれた大谷翔平選手は、私たちに大きな感動と夢と希望を与えてくれました。

近年は、人口減少、少子高齢化、単身世帯の増加、地域のつながりの希薄化が進むなど、社会情勢が大きく変化している中で、複合した課題を抱える世帯や、新型コロナウイルス感染症の影響による、生活上の悩みを誰にも相談できず、地域で孤立してしまう高齢者や生活困窮者などに対する支援が大きな課題になっています。

昨年の天童市社会福祉協議会は、県内に新型コロナウイルス感染者が確認されてから、感染対策に万全を期して事業の推進を図って参りました。

事業の一つ「様々な相談、支援事業」は、生活困窮者に対して、生活における困りごとや不安の相談窓口として支援員が相談を受けて、どのような支援が必要かを相談者と一緒を考え、具体的なプランを作成し自立に向けた相談支援を担う「自立相談支援事業」や新型コロナウイルス感染症の発生による休業や失業等により、収入減少した世帯を対象とした、「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う生活福祉資金特別貸付事業」の相談や貸付の対応に当たりました。これからも相談窓口の強化を図って参りたいと思っております。

年の後半になって、各地で感染者数の減少が続いています。私たちの日常生活の回復に期待と不安が付きますが、これからの「基本的な感染防止策」を守って活動をしていくことが望まれます。

今年の干支は「寅年」です。寅の特徴は正義感が強く、たとえ逆境にあっても立ち向かう強さを持っていると言われています。希望に満ちた年になることを望みたいものです。

天童市社会福祉協議会は、新しい年も「共に支え合おう 安心して心豊かに暮らせる 福祉のまち天童」を目指して、皆様と共に歩んでいきたいと思っております。市民の皆様のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

ご寄付ありがとうございます

令和3年9月16日～12月20日受付分

◆天童市社会福祉基金へ

社会福祉協議会OG気どころ会 様 10,000円

天童市社会福祉基金は、社会福祉向上に資する諸事業及び福祉事業の促進を図ることを目的として設置しています。

◆地域福祉のために

山口 岩男 様 CD(山形魂)10枚



◆フードドライブへの食品等寄付

- ・天童北部地域民生児童委員 様
- ・(株)おーばんホールディングス 様
- ・社会福祉法人羽陽の里 様
- ・天童生協組合員 様
- ・JAてんどう女性部 様
- ・田鶴町いきいきサロン 様
- ・日本たばこ産業(株)山形支店 様
- ・小座間果樹園(小座間助吉) 様
- ・児玉 正子 様
- ・本間 舞 様
- ・新関真理子 様
- ・佐藤 豊子 様
- ・佐々木文瑠 様
- ・矢吹 海慶 様
- ・熊澤 浩太 様
- ・匿名 46名

※ご寄付いただいた食品は、生活困窮者や社会福祉施設、団体に提供いたします。(P.5 参照)



社会福祉協議会OG気どころ会 様



天童北部地域民生児童委員 様

社会福祉功労者等表彰受賞者紹介

それぞれの大会で日ごろの社会福祉活動が認められ、表彰等を受賞した皆さんをご紹介します。(敬称略)

天童市社会福祉功労者表彰式

期日 令和三年十月十九日
会場 市総合福祉センター

- ・須藤 幸子 (市民生委員・児童委員)
- ・飯田 幸子 (市民生委員・児童委員)
- ・三沢 清吾 (市民生委員・児童委員)
- ・附田 治雄 (市民生委員・児童委員)
- ・遠藤 みつ子 (市民生委員・児童委員)
- ・名佐原 雅治 (市民生委員・児童委員)
- ・遠藤 賢治 (市民生委員・児童委員)
- ・古澤 貞信 (市民生委員・児童委員)
- ・花輪 真叶 (市民生委員・児童委員)
- ・山西 洋子 (市民生委員・児童委員)
- ・奥山 強志 (市福祉推進員)
- ・国井 一弘 (市福祉推進員)
- ・太田 裕子 (市福祉推進員)
- ・黄木 孝一 (市社会福祉協議会評議員)
- ・小峯 茂 (ふれあいまちづくり講座講師)
- ・堀井 宏治 (ふれあいまちづくり講座講師)
- ・天童市更生保護女性会寺津地区(地域ボランティア)
- ・さくらんぼ落語愛好会(ふれあいまちづくり講座講師)

※表彰式は、天童市社協YouTubeチャンネルでご覧いただけます。



天童市社協
YouTube



令和三年度全国社会福祉大会(開催中止) 《全社協会長表彰》

- ・渡邊 勝徳 (市社会福祉協議会職員)
- ・第五十六回山形県老人福祉大会(開催中止)
《山形県老人クラブ連合会会長表彰》
- ・板垣 欣一 (柏木町 柏友会)



第七十一回山形県・県民福祉大会(開催中止)

《県知事表彰》

- ・後藤 宏樹 (市社会福祉協議会職員)

《大会協会長表彰》

- ・矢野 建史 (市社会福祉協議会監事)
- ・荒木 公子 (市社会福祉協議会理事)
- ・佐藤 茂男 (市社会福祉協議会理事)
- ・村山 真紀子 (紅花ホーム職員)
- ・鈴木 明之 (紅花ホーム職員)
- ・花輪 里美子 (市福祉推進員)
- ・笠原 玲子 (市福祉推進員)
- ・阿部 明美 (市福祉推進員)
- ・川 節子 (市福祉推進員)
- ・酒井 純子 (市福祉推進員)
- ・富井 イク子 (市福祉推進員)
- ・野口 淳子 (市福祉推進員)
- ・三浦 さつき (市福祉推進員)

ご協力ありがとうございます

令和3年度 社会福祉法人天童市社会福祉協議会 会費
令和3年12月31日現在

地域名	会員	集金額
天童南部	2,584	1,808,800
天童中部	3,369	2,358,300
天童北部	1,964	1,374,800
成生	1,198	838,600
蔵増	918	642,600
寺津	424	296,800
津山	984	688,800
田麦野	66	46,200
山口	891	623,700
高嶺	1,400	980,000
長岡	1,682	1,177,400
干布	828	579,600
荒谷	564	394,800
合計	16,872 世帯	11,810,400 円

ご協力いただきました会費は「共に支えあい 安心して心豊かに暮らせる 福祉のまち」づくりのため、地域福祉事業に活用させていただきます。
なお、各地域の社会福祉協議会より会費集金にご協力いただきました。各地域の福祉推進に活用いただくため、各地域社会福祉協議会に15万円の助成を行っております。



高齢者のみなさんが住み慣れた地域で安心して生活できるために……

地域包括支援センター中央へご相談ください!

地域包括支援センターでは、高齢のみなさんとそのご家族が、住み慣れた地域でいつまでも健康に生活していただけるよう、専門の職員がお手伝いします。介護、介護予防、虐待等の権利擁護についての相談のほか、下記の講座も行っていますので、まずはお連絡ください。

センター名称	担当地区（公民館区域）
天童市地域包括支援センター中央 ☎ 023-658-8190	天童中部・天童北部・成生・津山・田麦野・山口
天童市地域包括支援センターめいこうえん ☎ 023-664-0600	天童南部・蔵増・寺津・高揃・長岡・干布・荒谷

※ 介護保険制度や成年後見制度などの紹介も行っていますのでご相談ください。

認知症になっても 安心して暮らせるまちづくり!

認知症サポーター養成講座

“認知症になっても安心して暮らせるまちづくり”を目指し、認知症について正しい知識などを学ぶ「認知症サポーター養成講座」を開催しています。



天童二中認知症サポーター養成講座

体操などの指導

骨、関節、筋肉などの運動器の働きが衰えると、くらしの中の自立度が低下し、介護が必要になったり、寝たきりになったりする可能性が高くなります。介護予防のため、いきいきサロンなどに出張します。

さわやか健康教室

日時	テーマ	講師	定員	場所	持ち物
第5回 1月24日(月) 13:30~15:00 (90分)	口からはじめる健康習慣	山形県歯科衛生士会 歯科衛生士 佐藤 奈美氏	30名	市総合福祉センター	・筆記用具
第6回 2月22日(火) 13:30~15:00 (90分)	自分の身体は自分でコントロール★ ～自宅でできる運動を学ぼう～ ※TendoすこやかMy進事業の対象です。	株式会社 モンテディオ山形 スポーツプログラマー 杉本 泰寛氏	30名	市総合福祉センター	・運動できる服装 ・タオル ・内履き

令和3年度さわやか健康教室(全6講座)を開催しています。第1回から第4回までは無事に終了し、参加者から「楽しく運動できました」「家でもやってみようと思う」などの感想が寄せられました。

※第5回・第6回も予定していますので、運動できる服装でぜひご参加ください。

受講料は無料です。各講座全地域の方参加可能です。※各講座開催の前日までにお申込みください。



第1回(9月22日) アロハ
みんなでフラしよう!



第2回(10月12日)
食が人を良くする



第3回(11月10日)
ヨガでリラックス



「食の支援」ってどんなこと？ なぜ必要なの？

現在、生活困窮者やひとり親家庭など、何らかの理由で十分な食事をとることができない状況の人々のために、フードバンクを代表とした「食の支援に関するボランティア活動等」が多くみられ、同じような活動名称がたくさんあります。市社協では、次のような食の支援に関する活動を主に行っていますのでご紹介します。

フードバンク(食品等を寄付いただき、提供する活動です)

賞味期限内でまだ十分に食べられる食品にも関わらず、販売できない、または廃棄される食品や不要な生活用品を、必要としている人のもとへ届ける活動です。あわせて食品ロスを減らそうとする活動にもなります。

市社協でいただいた食品等は、本会やNPO団体等を通じて生活困窮者等の食の支援を必要としている方々や社会施設・団体等に提供いたします。



市社協で保管している食品等の一部

フードドライブ(食品等を寄付していただく活動です)

家庭や職場等で余っている食品や不要な生活用品を寄付いただく活動です。市社協においても、お中元やお歳暮にいただいた不要なもの、安売りやまとめ買いで買い過ぎてしまったもの、備蓄していたが、賞味期限内に食せないものなどをご寄付いただいておりますので、ぜひご協力ください。



フードドライブに協力いただいた本間さん親子



JAてんどう女性部様からの寄付



フードパントリー(食品等を配布する活動です)

生活に困っている人々などに食品等を無料で配布する活動です。

天童市では、市母子寡婦福祉連合会において、様々な企業等から労力や食品等を提供いただき、お弁当や食品等をひとり親家庭の方々に配布しています。



天童調理師庖祥会様によるお弁当の作成



(株)ニチレイフーズ様からの寄付



栄進リース工業(株)様からの寄付



山形ヤクルト販売様からの寄付

※市社協では、個人・団体からの食品等の寄付を受付しております。ぜひ、ご協力ください。

新型コロナ感染症自宅療養者等への食料品等の支援について

新型コロナウイルス感染症の影響により保健所から自宅療養又は自宅待機を指示され、親族等からの支援や宅配サービス等による食料確保が困難な世帯へ、数日分の食料品等をお届けします。

支援品はフードドライブでご協力いただいた物品から提供いたします。

市社協 地域福祉係 ☎023-654-5156





空いた時間に楽しく助け合い活動

「住民助け合い活動養成講座」を開催しています

本会では、高齢者や障がい者等の生活に支援が必要な方々が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、助け合い活動にお手伝いいただける担い手の養成講座を開催しています。

11月12日に開催した1回目は、NPO法人ふれあい天童理事長の加藤由紀子氏を講師に迎え、助け合いや地域支援事業の必要性や基盤づくりについて講義いただきました。自分の地域を改めて考える良い機会となりました。2回目の12月10日は、医療経済研究機構主席研究員の服部真治氏よりオンラインにおいて、全国の助け合い活動について講義いただきました。1月21日の最終回は、ふれあい天童の視察研修等を行う予定です。この講習をきっかけに、一人でも多くの方に助け合い活動に興味を持っていただき、身近な地域での支え合いのある地域づくりを広めていきます。



加藤由紀子講師



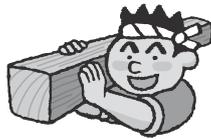
第1回(11月12日)



第2回(12月10日) 服部真治講師

天童建設総合組合

住宅のお悩みを 解決しませんか?



11月7日、今年で44回目を迎える天童建設総合組合による高齢者夫婦世帯等の家屋補修ボランティア活動が行われました。

通常は毎年6月の「住宅デー」に合わせ実施していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、今年度は11月に延期して実施していただきました。

当日は、2軒のお宅に組合員の皆さんが出向いて雪止めや玄関の扉等の補修作業を行い、大変喜ばれました。



YouTube 始めました



本会では、いきいきサロンや地域カフェ等の地域の情報、本会の事業等について、幅広く知っていただくために、YouTubeチャンネルを開設しました。

本会ホームページトップ画面上「天童市社協 YouTubeチャンネル」をクリックするとご覧いただけます。今後も地域活動等の動画をアップしていきますので、ぜひご覧ください。

天童市社協
YouTubeチャンネル



天童市総合福祉センターからのお知らせ

市総合福祉センターは、これまで新型コロナウイルススワクチンの集団接種会場として一部利用制限をしていましたが、当センターでの集団接種が終了し、1月から通常どおり貸出可能となりました。皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。

今後も、皆さまの交流及び研修、健康増進の場等でご活用いただけるよう努めていきますので、引き続き感染防止等にご留意いただきながら、ご利用くださるようお願いいたします。



新型コロナウイルス感染症の影響による休業、失業等でお困りの皆様へ

生活福祉資金特例貸付のご案内

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で生活資金にお困りの方を対象とした、生活福祉資金貸付制度の特例貸付を実施しています。

1 緊急小口資金（主に休業された方向け）

- (1) 対象者 新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯
- (2) 貸付上限額 20万円以内
- (3) 据置期間 1年以内
- (4) 償還期間 2年以内
- (5) 貸付利子 無利子
- (6) 保証人 不要



2 総合支援資金（主に失業された方向け）

- (1) 対象者 新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯
- (2) 貸付上限額 ・2人以上世帯で月20万円以内 ・単身世帯で月15万円以内
- (3) 据置期間 1年以内
- (4) 償還期間 10年以内
- (5) 貸付利子 無利子
- (6) 保証人 不要
- (7) その他 申込みには市生活自立支援センターによる支援を受ける必要があります。なお、借入期間中は求職活動や増収に向けた取組みを実施していただきます。

〇問合せ・ご相談 市社協 地域福祉係 ☎023-654-5156

福祉体験学習

干し柿づくりで交流

～寺津小学校～

11月5日に寺津小学校の全校児童69名で干し柿づくりを行いました。この活動は寺津地域づくり委員会が主催し、15年間続いている活動です。当日は約1,200個の柿が用意され、地域の高齢者8名が『先生』となり、1・2年生はピーラー、3年生からはナイフを使って皮を剥き、紐につるして綺麗な黄色のカーテンを完成させました。児童たちは、「難しくて、手が痛くなったけど、優しく教えてもらって沢山剥けた。完成したら、地域の人にも届けたい。」と笑顔で話をしていました。



校歌に手話を付けよう!

～蔵増小学校4年生～

11月18・25日に蔵増小学校の4年生が手話の体験学習を行いました。長年、同校で手話の学習指導をしている齋藤茂子さんが講師を務め、基本的な挨拶や自己紹介などを学びました。体験した児童は、「難しかったけど上手くできた。家に帰ったら家族にも教えてあげたい。」と話していました。後半は、蔵増小学校の校歌の手話を教えてもらい、最後は校歌を歌いながら手話を行いました。初めての手話でしたが、とても真剣に学習に取り組む姿が見られました。



車いすってどんなもの?

～荒谷小学校4年生～

12月7日に荒谷小学校の4年生が、市社協指導のもと車いすの体験学習を行いました。児童からは、「坂を下るときはなぜ後ろ向きになるの?」、「曲がりたいときはどうしたらいいの?」などの質問があり、自分で車いすをこいでみたり、友達に乗った車いすを押してみたりと実際に体験しながら学びを深めました。児童からは、「いつもは気にならないような小さな段差も、車いすだと乗り越えるのが大変だった。もし困っている人がいたら手伝ってあげたい。」との感想が聞かれました。



※市社協では、福祉体験学習の講師派遣を行っています。お気軽にお問い合わせください。

ウエルシア薬局株式会社 管理栄養士 西田萌々花 講師 監修

いまこそ

元気なからだをつくりましょう No.4

新型コロナウイルスに負けないからだづくり！免疫アップの秘訣

免疫を低下させる要因は様々あります。食事、睡眠、ストレスなど…
免疫力を高めるために特に3つの栄養素を意識してみてください。

◆良質なたんぱく質

免疫細胞や免疫物質を作るためにたんぱく質は必要不可欠です。不足
してしまうとそれらが十分に作られず、免疫力が低下してしまいます。

肉、魚、卵、大豆製品、乳製品をバランスよく食べましょう！



◆抗酸化ビタミン

活性酸素は体内の免疫機能や感染防御の重要な役割を担っていますが、増えすぎると老化や
様々な疾患をもたらす要因になります。

- ・ビタミンA：ウナギ、レバー、緑黄色野菜
- ・ビタミンC：ブロッコリー、パプリカ、イチゴ
- ・ビタミンE：ナッツ類



◆腸内環境を整える乳酸菌

免疫にかかわる細胞の約6割は腸に存在しており、腸は体内の最大の免疫器官と言われていま
す。元気な体をつくるために、腸を健康に保ちましょう。

- ・納豆、ヨーグルト、チーズなどの発酵食品

発酵食品に含まれる乳酸菌やビフィズス菌で善玉菌を増やしましょう！

ウエルシアでは、2か月に1回、偶数月の第3月曜日に「**栄養サロン**」を
開催しています。健康や栄養など毎回違うテーマを設定し、薬剤師や管
理栄養士が健康相談や栄養指導をします。事前の参加申込は不要で、参
加費も無料です。開催日時や開催内容は、お気軽にお問い合わせください。

問合せ ウエルシア天童中店 ☎ 023-652-9034

ウエルカフェ
次回開催予定

2月21日(月)
15:00～16:00

お気軽にご参加ください！



西田萌々花 講師

ふれあいまちづくり講座



市社協では、さまざまな特技や専門知識を持つ方々に講師登録していただき、いきいきサロンや地域
カフェ、町内会や小中学校等に派遣する「ふれあいまちづくり講座」を実施しています。地域の行事
や福祉学習の場で、ぜひご活用ください。また、講師も募集していますので、ご活躍いただける方は
下記までご連絡ください。

※**新型コロナウイルス感染防止対策をしながら活動されています。**

《現在登録いただいている講座》

◆楽しい時間を過ごすために

- 昔語り ○押し花 ○歌謡曲・民謡と三味線演奏 ○男声合唱
- 落語 ○ギター・オカリナ・チェロ・二胡の演奏 ○なつめろ
- マジック ○フラダンス ○唄と踊り ○詩吟 ○俳句
- ガマの油売り口上 ○折り紙 ○日本刀教室 ○ベビーマッサージ・タッチケア

◆健康や趣味・福祉教育のために

- 体力づくり ○軽体操指導 ○健康講話 ○健脳トレーニング
- 音楽を使った健康づくり ○ヤクルト教室 ○病気とお薬の話
- 福祉講座(点字、手話、知的・発達障がい疑似体験・サウンドテーブルテニス)

◆趣味の幅を広げるために

- 着物着付け ○パソコン活用サポーター ○編み物・パッチワーク講座

問合せ 市社協 地域福祉係 ☎ 023-654-5156



ミニ・マジックショー



チェロとピアノの演奏

発行／社会福祉法人天童市社会福祉協議会

☎ 023-654-5156

FAX 023-654-5166

〒994-0013 天童市老野森二丁目6番3号(天童市総合福祉センター内)

E-mail fukushi-tendo@viola.ocn.ne.jp

https://www.tendo-shakyo.or.jp/

